みんなの学校準備会議（第８回）

日時：２０１７年１１月３日　１０時～１２時
場所：浦和スポーツクラブ　事務所
出席：小川、森田、髙橋、長島、千野、斉木、竹下、井上、野辺、深水、小野崎

１．あいさつ　　髙橋

２．自己紹介

３．ふりかえり

４．協議
（１）基本構想案（10 月案）の修正について
- ８）の施設については、確実でないところは、明確な表現にしないほうが良い
- 見出し番号のふり間違えを直す
- 地域は地区に修正

（２）具体的な事業の検討にむけた自由意見交換
- 学期制度が良いのではないか
- 登録制度などにしないと、情報発信が難しい
- 広くも知らせるが、確実に連絡をとるためには名簿なども必要
- 登録学生と聴講生のようなものではどうか
- 月謝制＋都度会費のような方法
- 月数百円程度であればいいのでは
- ゼミがあって講座を考えるような方法もある
- 体育の授業や音楽の授業というイメージで座学と実習の両方がほしい
- 公開講座、茶話会のようなものも必要
- 子育て
- 文学
- 栄養
- 歴史
- 健康
- 防災　など様々ある

以上

浦和東部地区元気アップネットワーク

第８回　みんなの学校づくりプロジェクト

日時　　１１月３日（金）　１０時～１２時頃

場所　　浦和スポーツクラブ

１．開会・あいさつ

２．自己紹介　　・・・　必要に応じて

３．第７回までのおさらい

４．意見交換

　　プログラム

　　役割分担など

５．次回の予定

６．閉会

配布資料
　次第
　資料―１　構想

　過去の資料は。。。
　ホームページ　　https://genkiupnw.webu.jp/
　フェイスブック　https://www.facebook.com/genkiup.urawaeast/

Facebook

ホームページ

20171003

浦和東部地区元気アップネットワーク

「みんなの学校」基本構想（案）

１．名称

「みんなの学校」

２．背景

私たちの住む地域は、今でも人口が増えており、子どもも、高齢者もとても多い地域です。文教都市で住みやすい地域であると言われており、引っ越してきてよかったという声も多く聞こえてきます。

しかしながら、近年、近隣同士の交流が著しく減少し、独居老人も増える中、将来が不安だという声が多く聞こえるようになってきました。

３．目的

私たちは、地域の誰もが安心して過ごせる、つながりや優しさを感じる、住んでよかったと誰もが思える地域づくりを目指して、「みんなの学校」を開校します。

４．基本理念

「共に楽しく、学び合う」

５．実現のための基本方針

人は他者との関係の中で生きており、全ての人の安全、安心は私たちの喜びです。

私たちが創る“みんなの学校”は、誰も排除せず、誰でも受容し、誰もが尊厳を保証されるところです。

ここでは、誰もが学ぶことも、教え合うこともでき、地域のみんなが共に学び合う中で、きずなが生まれていきます。

みんなの学校は、楽しく、優しく、住んでよかったと思える地域づくりを進めます。

６．事業概要

主に、次の事業をおこなっていきます。

○　みんなの教室 ○　みんなのサークル ○　みんなの学校行事 ○　みんなの環（ネットワーク）づくり

① みんなの教室
- 一緒に調べたり、教え合ったりする学びの場です
- テーマにあわせて講師を招いたり、一緒に調べ合ったりします。
- 地域のこと、社会のこと、健康のことなど、参加者の関心にあわせてテーマを設定します

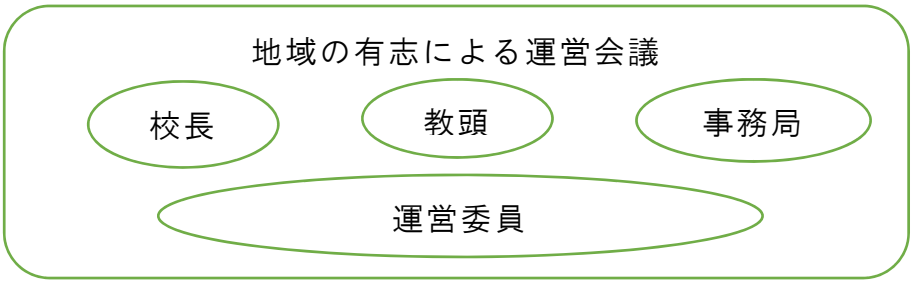
② みんなのサークル
- 好きなテーマで自主的なサークルをつくり活動します。
- サークルには誰でも参加できます。
- 地域に向けた活動も行います。

③ みんなの学校行事レクリエーション（あそび場）
- 教室やサークルを越えて楽しむイベントや発表会を開催します。
- 地域の誰もが参加できるイベント等も開催します。
- お茶会や食事会なども開催します。

④ みんなの環（ネットワーク）づくり
- 地域の既存の団体との連携も図ります。
- この地域の宝ともいえる人材という資源を発掘し、共に活動していきます。

７．組織

有志による実行委員会を形成して当面は次の役割を整理し運営していきます。活動の広がりにあわせて、学部や学科などを設けていきます。



８．財源

学費（参加費）
意思ある寄付
その他の資金（補助金、助成金、協賛金など）

浦和区市民活動ネットワークへの登録についても検討していきます。

９．会場（キャンパス・校舎）

浦和スポーツクラブ
HHC おたっしゃ倶楽部
ペンギンカフェ
そのほか、公共施設や福祉施設など

将来的には、地域の小中学校の利用についても話し合いを進めます。

１０．スケジュール

２０１７年　１０月　基本構想公表
準備委員随時募集
基本計画検討・開校準備

２０１８年　２月　事業計画・カリキュラム発表・入学者募集開始
４月　開校

以上